

平成19年度第1回(通算第12回)販売促進・企画WG  
議事録

日時：平成19年4月27日(金) 11:00～12:35

場所：地盤工学会会議室

出席者：総務部 佐藤経理担当理事、菊池総務部理事、後藤総務部理事、  
坪田次期経理理事(電子会議参加)

事業部 平野事業部理事、小林事業部員

基準部 石井基準部理事、北詰次期基準部長

事務局 加藤、戸塚、伊佐治

欠席者：村上総務部長、村田事業部長、飯塚事業部理事、深川基準部長、宮島基準部理事、豊田基準部員

配布資料	12-1	第11回販売促進・企画WG議事録案
	12-2	平成19年度第1回基準部会議事録案
	12-3-1	平成18年度刊行事業特別会計収支計算書
	12-3-2	刊行事業特別会計 販売収入の推移
	12-4	土木学会との無料交換例(道路協会)
	12-5	販売促進・企画WG 申し送り報告書(案)

議題内容

1. 前回議事録の確認 (資料12-1)
  - ・確認した。
2. 各部活動報告 (資料12-2)
  - ・総務部、事業部、基準部とも販促関係の報告事項は特になし。
3. 平成18年度収支報告、販売収入の推移報告 (資料12-3-1～2)
  - ・平成18年度の収支状況の報告があり、収入の部においては予算に対して88.4%にあり、収入を黒字化する意志が希薄との意見があった。また、印刷製本費の支出執行状況が3月期に未払い金として計上されていることについて、経理処理上は問題ないとされているが、執行の吟味を今後行ってほしいとの意見があった。
  - ・会費収入、出版物売上収入、講習会収入とも、収入の落ち込みが見られ、予算規模が今後シュリンクしていく状況にならないように各部とも努力していただきたいとの意見があった。
  - ・出版に関しては、新刊で例えると5年を1サイクルと捉えており、5年でコスト回収ができるように今後編集委員会とも協力の上実施することとしている。そのため、単年度での収入でのバラツキがあることを理解していただきたいとの意見があった。なお、在庫数を極力減らし、販売に繋げる努力をしていただきたい。
4. 販売促進策について (資料12-4)
  - ・土木学会と道路協会との会誌無料交換広告を例に取り、地盤工学会も土木学会との無料交換することについての施策について意見交換した。

- ・特に問題はないとの意見であり、具体的には事業部で詳細な検討を行い、理事会に報告することとした。なお、その効果の検証を是非行っていただきたいとの要望があった。

#### 5. 販売促進・企画WG 申し送り報告書(案)について (資料12-5)

- ・約1年かけて活動してきた本WGの成果と課題についての報告書案の説明があり、下記の意見、修正点は5月理事会に間に合えば修正報告書を提出するが、間に合わない場合は、現報告書を5月理事会に提出することとした。
- ・4/9ページ：図書割引キャンペーンの売上状況の分析(どの本が売れたかなど)も記述していただきたい。本当に売れないものは、在庫を減らすことも視野に入れる。
- ・5/9ページ：その他の諸施策についても、成果の実績と評価も記載する。
- ・今後のWG体制および活動内容として、各部の横連携できる組織を作っていただきたい、また、出版企画についての議論を踏まえての計画的なアクションをとる必要がある。
- ・作成者氏名は最後に記載する。

#### 6. その他

- ・次回開催は、新メンバーが固まった段階で日程調整を行う。6月末を予定とする。
- ・本WGのメンバー選出(各部理事は全員メンバーとする)は、各部持ち帰り5月末までに決めていただく。

以上